

1年1組

 セタまつりを開こうよ
 ～ようこそ 1年1組セタカフェへ～


願いごといっぱい ～すてきな竹かざり～

7月7日に1組で、セタ祭りを開きました。子どもたち同士で相談し、セタ飾りを作ってたくさんの願い事をみんなですること。そうめんを茹でて食べる。セタゼリーを作って食べる。この3つのことをみんなで行って行くことにしました。

セタ飾りづくりでは、2本の大きな竹に折り紙を結んだり、短冊に願い事を書いたりして飾りました。Tさんが「ねえねえ、他のクラスの人や先生たちにも書いてもらおうよ!」とみんなに提案してくれて、短冊をもって、校長室や音楽室、教員室など学校探検で知った部屋に出かけていきました。先生方やお兄さん、お姉さんたちが書いてくれた短冊をうれしそうに持って帰ってきて、竹に飾る子どもたちの姿が見られました。

1、2、3…、もう少しで茹で上がるかな

そうめんを茹でる活動では、前日から家庭科室に調理道具を用意し、調理する順番などをシュミレーションしました。しっかり準備できていたので、7日の日は、友だち同士で確認しながら自分たちで手際よく調理をしていくことができました。そうめんを沸騰したお湯に入れる際に、「すごくどきどきしたけど、友だちと一緒にだったからできた」と授業後の振り返りにありました。「みんなで100秒数えるとき、すごくわくわくした」と言う言葉も。100秒後、鍋からざるに移して、冷水でそうめんを冷やす作業を頑張っていました。

ゼリーづくりでは、セタゼリーということで、星の形の型抜きを使って、ゼリーを星の形に仕上げていました。星形に抜くことが難しく、「クッキーみたいにいかないなあ。なんかコツがないかな」と試行錯誤している子どもたちの様子が見られました。そんな中、型抜き名人が突如現われ、みんなを驚かせました。「〇〇ちゃんうまい!なんでそんなにきれいに抜けるの?」すると、「強く押して、少しひねるの!」とそのコツを伝えていました。その後、何人かの子どもたちがその技を伝承することができ、きれいな星の形のゼリーが出来上がりました。出来上がったそうめんとセタゼリーを給食の時間にみんなおいしくいただきました。プレゼントが大好きな1組の子どもたちなので、そうめんとセタゼリーを入学してからいつもお世話になっている先生方にお届けする姿も見られました。先生方に、「暑い夏には、そうめんっていいね。とてもおいしかったよ!」と伝えていただきました。

そして、別の日には、「暑い夏をゼリーでもっと楽しもうよ」という提案から『1年1組かき氷ゼリー屋さん』を開店しました。これは、子どもたちから、「ゼリーをもっと冷たく、おいしく味わいたい」という願いが出て、新メニュー開発に取り組みました。結果、かき氷の上にゼリーを載せた『かき氷ゼリー』が開発されました。今回も先生方にお客さんになっていただき、食べてもらいました。体育専科の松村先生は、「暑いプールにいたから、冷たくてとてもおいしかったよ」と感想をくださいました。子どもたちにそのことを伝えると、「1年1組カフェ開きたいね」と振り返りで発言する子どもたちが。今回の調理を通して、さらにいろいろな方向へ活動が広がっていくといいなと感じました。

